

YELL

メール
第21号

那須教育事務所ふれあい学習課
〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177 FAX:0287(23)2193
Mail:nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp
V o l . 2 1 平成25年1月

ステップアップ研修のまとめ①

新しい年が明けて、1か月が過ぎようとしています。この冬は、例年になく厳しい冷え込みの日が続いていますが、体調など崩されていませんか。インフルエンザにも気を付けたいですね。

さて、大変遅くなりましたが、今号と次号の2回にわたって、昨年11月に行われた那須地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修兼地域教育コーディネーター養成研修について御報告します。研修当日は、社会教育主事有資格教員48名、公民館職員等11名の参加がありました。内容は、「地域とつくる学校行事」というテーマで、日光市落合公民館の近藤好館長と日光市立落合中学校の堀加津雄教頭、村上徳史教諭から事例発表をしていただいた後、演習を行いました。

事例発表では、学校支援本部事業を活用しての緑が丘活動やその活動の集大成としての緑が丘ふれあい交流会について紹介していただきました。ふれあい交流会は、中学校を中心に、公民館や自治会などの様々な団体と学校が主催する「地域参加学園文化祭」のことで、生徒と各団体会員が調理したピザやけんちん汁の販売、校庭ではグランドゴルフや消防団による放水体験、学校林「風の森」では吹奏楽部コンサート、校舎内ではお茶会やハーブ喫茶などが展開され、生徒と地域住民が世代を超え交流し、絆を強めている行事です。

交流会に至るまでは、公民館を通して地域からの様々な協力を得ており、中でもピザづくりは、この交流会の原点になっています。

落合地区地域学習圏会議での「ピザとハーブのまち おちあい」を実現しようという意見から、地域住民により手作りの石窯が作られる。



【そこで、体験学習・授業への活用】
総合的な学習の時間では、
・公民館教室の指導者や婦人会から、ピザの調理法や料理技術を学ぶ。
・地域の林業関係者からは、学校林の間引きを指導してもらい、燃料を準備する。



交流会での石窯ピザの販売
(生徒と地域住民がピザを調理)



連携が密になる

この流れが、他の活動にも波及し、様々な団体の協力を得ながら、交流会を盛り上げているそうです。

落合中学校と公民館は隣接しており、日常的に交流があったが、より連携を深めるこれらの活動により、お互いの「もっていない部分(不足点)」を補うことができたそうです。また、学校と公民館の課題は重なる部分もあり、連携により、課題解決のための労力を低減させ、効率もアップさせることができるそうです。

学校と公民館が連携



「学校教育」+「社会教育」+α

事例発表後には、中学校区ごとにグループになり、そこへ近くの公民館職員等が入り、「地域と学校が連携した活動や行事などのモデル事業」を考えました。(別紙参照)

次号では、各グループが考えたモデル事業から、見えてきたことをお届けする予定です。



information

那須地区ふれあい学習ネットワーク 兼地域教育コーディネーター養成研修のお知らせ

日時 平成25年2月2日(土) 13:30~

会場 那須塩原市三島ホール

テーマ とびこもう、地域へ!

~あなたなら、何ができますか?~

ぜひ御参加ください。当日申込みもできます。